

公益財団法人

日本世論調査協会 2024年度研究大会

日時: 令和7年1月17日(金) 10:00~16:50
会場: 同志社大学東京サテライトキャンパス・セミナー室
(東京都中央区京橋 2-7-19 京橋イーストビル3階) (アクセスは裏面)

《会場とオンライン (ZOOM) のハイブリッド開催》

[研究大会プログラム]

(9:30 開場・ZOOM接続開始)

10:00~10:15 開会・会長挨拶

共同研究調査報告①

10:15~11:00 少子化対策の有効性とワークライフバランスに関する世論調査 (オンライン)
打越文弥(ハーバード大学)、麦山亮太(学習院大学)

研究発表

11:00~11:25 Web 調査における不良回答の判断基準の考案
鄭躍軍(同志社大学)、前田忠彦(データサイエンス共同利用基盤施設)、陳艶艶(福岡工業大学)

11:25~11:50 コロナ関連用語の許容度・使用度に関する2種の調査手法による結果の比較分析
前田忠彦(統計数理研究所)、石橋拳(専修大学大学院)
朝日祥之(国立国語研究所)、鎌水兼貴(国立国語研究所)

11:50~12:15 日本人の「中間回答傾向」の検証—「日本人の国民性 Web 調査」の事例—
真鍋一史(統計数理研究所)、前田忠彦(統計数理研究所)、松本渉(関西大学)、清水香基(北海道大学)

12:15~12:40 世論調査の信頼性をめぐって
宮野勝(中央大学名誉教授)

(ランチ休憩50分)

吉野諒三先生追悼セッション 13:30~13:50

2025 WAPOR Asia Pacific (WAP) セッション

13:50~14:10 2025WAP 紹介・2024年WAPOR(ソウル)報告 前田忠彦(統計数理研究所)

14:10~14:30 WAP 会長ビデオメッセージ

共同研究調査報告②

14:30~15:15 現代日本社会における仕事をめぐる世論の構造：ヴィネット調査を用いた実験アプローチ
瀬戸健太郎(立教大学)、池田岳大(立教大学)、那須蘭太郎(東京大学大学院)、渡辺健太郎(立教大学)

(休憩5分)

座談会

15:20~16:50 テーマ「選挙情勢調査の未来」
座長＝ 松本正生 ((株) 社会調査研究センター(SSRC)代表取締役社長、埼玉大学名誉教授)

出席者
江口達也 (朝日新聞社)
佐藤 寧 (日経リサーチ)
野原大輔 (毎日新聞社)
福田昌史 (読売新聞社)
衛藤 健 (JX 通信社)

(順不同・敬称略)

【研究大会への参加申し込み方法】※研究大会への参加は無料です。

研究大会参加ご希望の方は、必ず事前に日本世論調査協会事務局（japor@crs.or.jp）へ以下の事項を記入したメールをお送りください。会員以外の一般の方の参加も歓迎します。

・氏名 ・所属 ・メールアドレス ・会場参加かZOOM参加か ・懇親会に参加するか参加しないか

職場などでまとめてお申し込みの場合は、各項目を列記して下さい。メールアドレスは誤記がないようご注意ください。

ZOOM参加の方には、1月15日（水）までに、ZOOM接続用のリンクを記載したメールと大会資料をメールでお送りします。 **※懇親会に関しては下記をご覧ください。**

【研究大会の会場】同志社大学東京サテライト・キャンパス

東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階（「みずほ銀行」横の入口からお入りください）

JR 「東京」 駅八重洲南口から徒歩6分

地下鉄 東京メトロ銀座線「京橋」 駅 6番出口から徒歩1分

東京メトロ有楽町線 「銀座一丁目」 駅 7番出口から徒歩5分

都営浅草線 「宝町」 駅 A5～A7出口から徒歩3分



【懇親会のお知らせ】（新年互例会も兼ねています）

※研究大会の会場と場所が異なります。

場所：レストランアラスカ日本プレスセンタービル店（メインダイニングルーム）

東京都千代田区内幸町2丁目2-1 日本プレスセンタービル 10階

時間：18：30～20：30（予定）

会費：3,000円

参加申し込みは、事前申し込みとします。研究大会の参加申し込みと一緒に懇親会に申し込んでください。

会費徴収は、事前徴収とします。懇親会を申し込んだ方に、外部の会費徴収システムのリンクのメールをお送りしますので、事前にそのリンクから支払いをお願いします。

